

情報を1つのシステムに集約し、入力の手間を軽減

データ共有

ペーパーレス

申請事業者：医療法人 慶和会（日南市）
業 種：医療・介護

従業員数：46名
設 立：1995年



情報を1つのシステムに集約し、誰もがアクセスしやすい環境を構築！

取組の概要

導入部門：入所・通所リハビリテーション
導入業務：介護記録・介護サービス計画書作成業務
導入目的：業務効率化・データ共有化による生産性の向上
導入技術：富士通 介護事業者支援システム
「HOPE LifeMark-WINCARE V3」
「i-MEDIC R4 for WINCARE」
導入手法：ケアプラン作成と保険請求が同時に行えるシステムを導入。各スタッフがいつでも情報を確認できる環境を構築。
導入費用：¥2,810千円（税抜）

導入前



2つのシステムに同じデータを入力



会議のための資料作成が負担に

導入後



システムを一元化し、
全スタッフがいつでもアクセス可能に

取組の背景

- 抱えていた問題点
 - ①ケアプラン作成ソフトと請求ソフトが連動していないため、同じデータを2回入力する必要がある。
 - ②情報が一元管理できておらず、同じ情報をそれぞれが独自で管理している。
 - ③会議のための資料を各スタッフが作成する必要があり、手間がかかっている。
- 解決に向けた課題設定等
 - ①②ケアプラン作成や保険請求業務などを1つのシステムで完結させる。
 - ③利用者の情報を常時システムで確認できるようにすることで、情報共有のための会議が不要に。

取組の成果

- ・二重入力の手間を、**100%削減**
2つのシステムに二重入力する作業 4時間/月 → 0時間/月
- ・入所者の看介護記録の作成業務を、**22%削減**
看介護記録を作成する時間 9時間/日 → 約7時間/日
- ・デイケアの介護記録の作成業務を、**33%削減**
介護記録を作成する時間 3時間/日 → 2時間/日
- ・業務日誌の作成業務を、**50%削減**
入所施設・デイケアの日誌作成にかかる時間 2時間/日 → 1時間/日